

## 読み聞かせ—1月16日

2月6日（火）に実施された十四山地区懇談会で、「小学生は元気なあいさつ（おはようございます。こんにちは）ができて、大人が見習いたいくらいです」という嬉しいお話を民生・児童委員さんからお聞きしました。今後も、十西小全体が「笑顔で元気なあいさつ」を続け、地域へ発信していきたいと思います。ご家庭でも、ぜひ朝晩のあいさつを笑顔で交わしていただければと思います。



1年 女子 『とうさんのあしのうえで』をきいて

ほっきょくにすんでいるペンギンは、人げんとちがってさむい中、さむさにまけずがんばっていきっています。すごいとおもいました。ペンギンのおとうさんはつよいです。どうしてかということ、4しゅうかんもあかちゃんをあしの上へのせ、なにもたべないからです。かわいそうになりました。わたしではたえきれません。



2年 女子 『わたしもびょうきになりたいな』をきいて

3冊よんでもらいました。わたしがーばんおもしろかったのは、『わたしもびょうきになりたいな』という本です。どうしてかということ、びょうきをするとみんながやさしくしてくれるから、わたしもびょうきになってみたいなと思いました。



3年 男子 『ぼくが犬のあとをつけた夜』をきいて

ぼくは、この本をよんでもらって、かっている犬が、夜に外に出て、まちで遊んでいるところにびっくりしました。もし、自分の犬が、夜の町で犬たちのボスになっていたら、とてもおどろくと思います。

## 図書委員会発表—1月22日

図書委員会のみなさんが、成年にちなみ「犬」に関する本を、一人一人がとても分かりやすく、面白くて読みたくなるように紹介できました。



6年 男子

集会では、『いぬと友達になれる本』を紹介しました。いぬの性格のところで、人といぬのちがうところがいろいろ書いてあって、いぬのことがよく分かる本です。本当にいぬと友達になれるそうなので、この本を選びました



6年 女子

私は、『幸せの子犬たち』という本を紹介しました。理由は、表紙を見て、気に入ったからです。集会で紹介するときには早口にならないように、みんなにこの本を読みたいと思ってもらえるように、気をつけて紹介しました。